

電子処方箋オプション インストール手順書



こちらの機能はオプションです。別途ご契約が必要となります。

本手順書で設定するには、以下のものが必要となります。
予めお手元にご用意の上、設定を行ってください。

<弊社から送付するもの>

- ・「電子処方箋オプションインストーラ」CD



- ・HPKIカードリーダー
- ・インストール手順書(本書)
- ・操作手順書

<お客様にて用意するもの>

- ★MEDISにて申請してください。

- ・HPKIカード
- ・HPKIカードドライバ

★必ず「医療機関等向けポータルサイト」にて電子処方箋利用申請を行ってください！！

登録完了に一週間程度かかります。
登録完了できていない場合、電子処方箋の登録が行えません。

電子処方箋に関する各種申請は以下のホームページをご確認ください。

https://iryohokenjyoho.service-now.com/csm?id=ep_top

申請についてご不明な場合は、以下にご連絡ください。

オンライン資格確認等コールセンター
0800-080-4583 (通話無料)

はじめに

本書は、「電子処方箋」についてのインストール手順を説明しています。本書をよくお読みになり十分に活用してください。また、お読みになった後も大切に保管してください。
なお、HPKIカード/HPKIカードリーダーの取り扱いについては、それぞれ本体に付属されている説明書等をご覧ください。

※本書中に使用している画面は参考画面です。お客様のお使いの機種により多少異なりますのでご了承ください。

<ご注意>

◆電子処方箋を使用するには下記が前提条件となります。

- ・オンライン資格確認導入済みであり、連携アプリケーション、顔認証ライブラリ、配信アプリケーションが2.0.0以降である事
オンライン資格確認が未導入の場合は先にオンライン資格確認の導入を行ってからインストールを行ってください。
- ・「医療機関等向けポータルサイト」にて電子処方箋利用申請を行っている事
登録完了に一週間程度かかります。
登録完了できていない場合、電子処方箋の登録が行えません。

◆LAN(複数台構成)のお客様へ

電子処方箋を発行するマシンすべてにインストール手順処理が必要になります。
インストール処理前に、電子処方箋を発行するマシンを決めてから処理を始めてください。

◆電子処方箋オプションインストーラCDを実行すると

電子処方箋オプションインストーラCDを実行後、InfomedやfreeLetterで手順書を表示すると、右図のエラーが表示される場合があります。

このエラーが表示された場合は、【OK】をクリックして画面右上の【X】で画面を閉じた後、再度手順書を表示させてください。



◆処方箋ドクター名印字について

電子処方箋を使用する場合、マスタメンテナンスのユーザー仕様番号211「処方箋ドクター名印字」を必要に応じて設定してください。
「印字しない」に設定されている場合、医院代表者名が電子処方箋として送信されます。

Contents

処理の流れ	1
①「電子処方箋オプションインストーラ」CD実行手順(各機種共通)	7
②「電子証明書」のインストール	20
③「HPKIドライバ」のインストール	29
④HPKIカード 動作確認	30
⑤電子処方箋利用区分設定方法	31

処理の流れ



必ず本書の手順に従って処理を進めてください。

※LAN(複数台構成)のお客様は次ページ参照

DT・Note(1台構成)の場合

マシンの電源をON

①「電子処方箋オプションインストーラ」CDをセット(P.7~10参照)

【システムサービス】→【拡張】→【CD-ROM】→【OK】→

【AcrobatReaderアンインストール】

【電子処方箋インストール】→【電子処方箋発行マシンインストール】
※AcrobatReaderのインストールが行われます。

【OK】⇒ CDを取り出す

②「電子処方箋用証明書」のインストール(P.20~28参照)

③「HPKIドライバ」インストール(P.29参照)

④HPKIカード 動作確認(P.30参照)

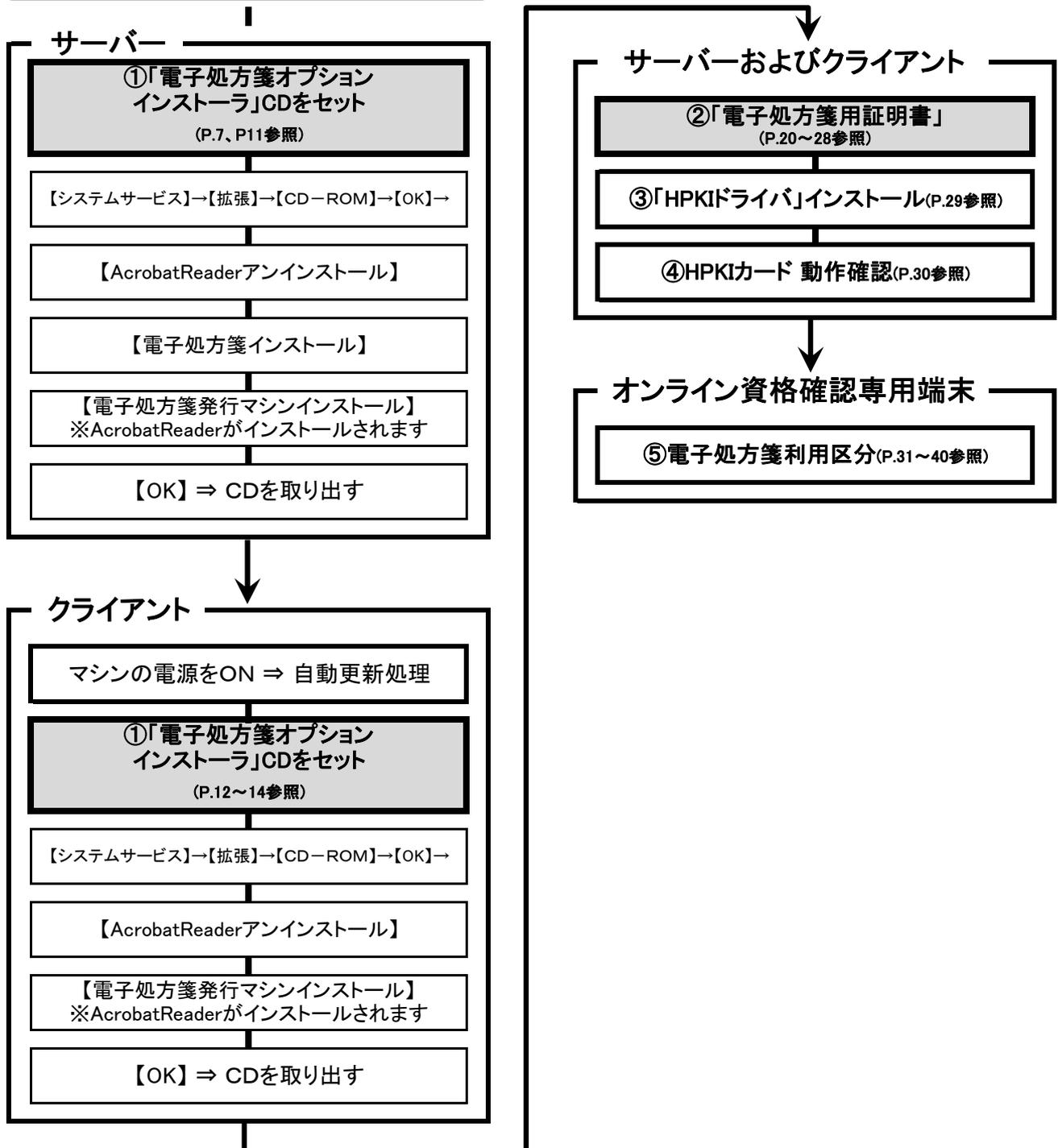
⑤オンライン資格確認専用端末:電子処方箋利用区分(P.31~40参照)

LAN(複数台構成)の場合

LAN(複数台構成)の場合、どのマシン(サーバー/クライアント/どちらも)で電子処方箋を発行するかによりインストール手順が異なります。
インストール処理前に、電子処方箋を発行するマシンを決めてから処理を始めてください。(会計を行うマシンにもインストールしておくことをお勧めします。)

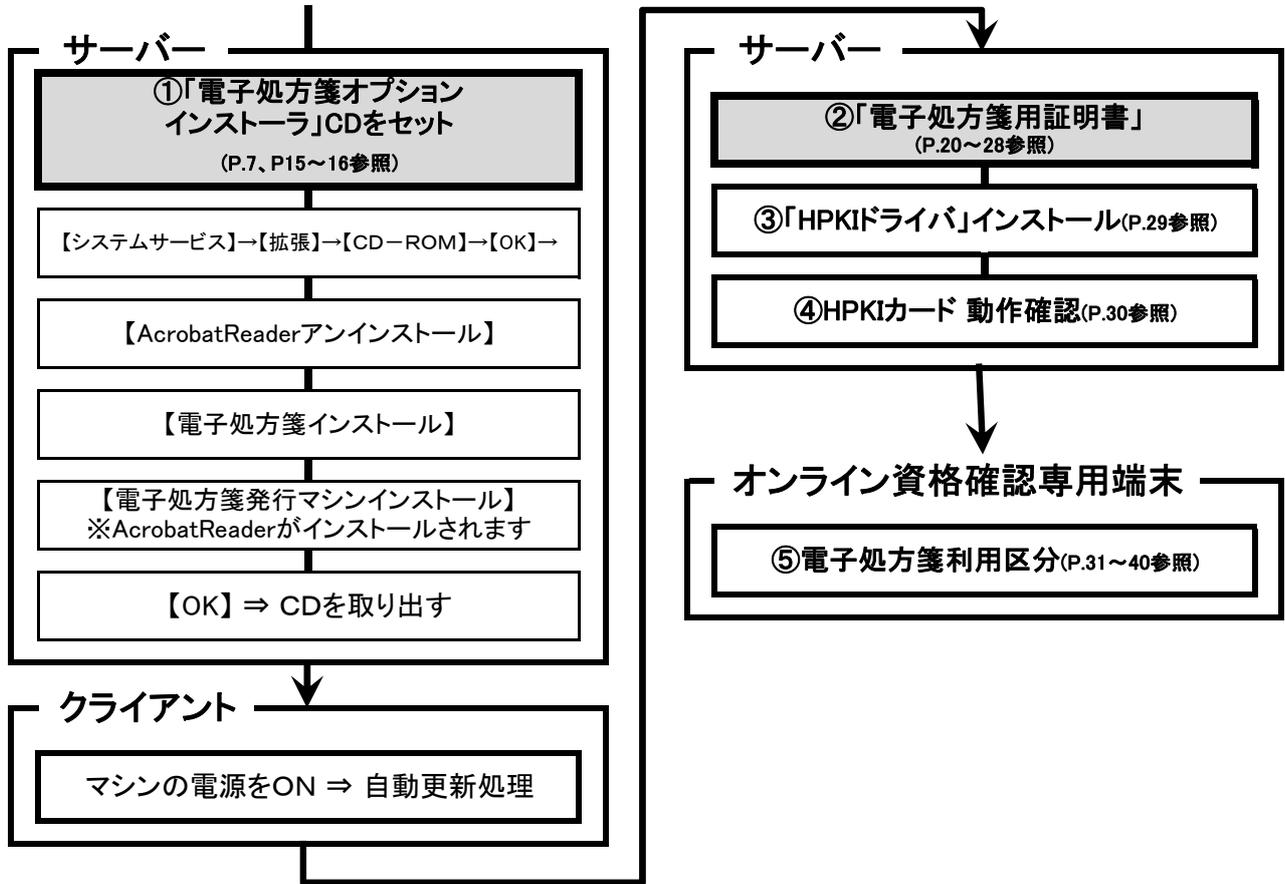
<サーバーおよびクライアントの両方で電子処方箋を発行する場合>

- ◆サーバー ⇒ マシンの電源をON
- ◆クライアント ⇒ マシンの電源をOFF



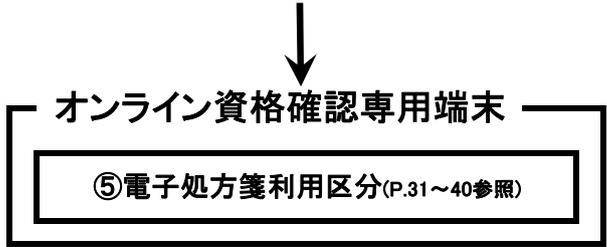
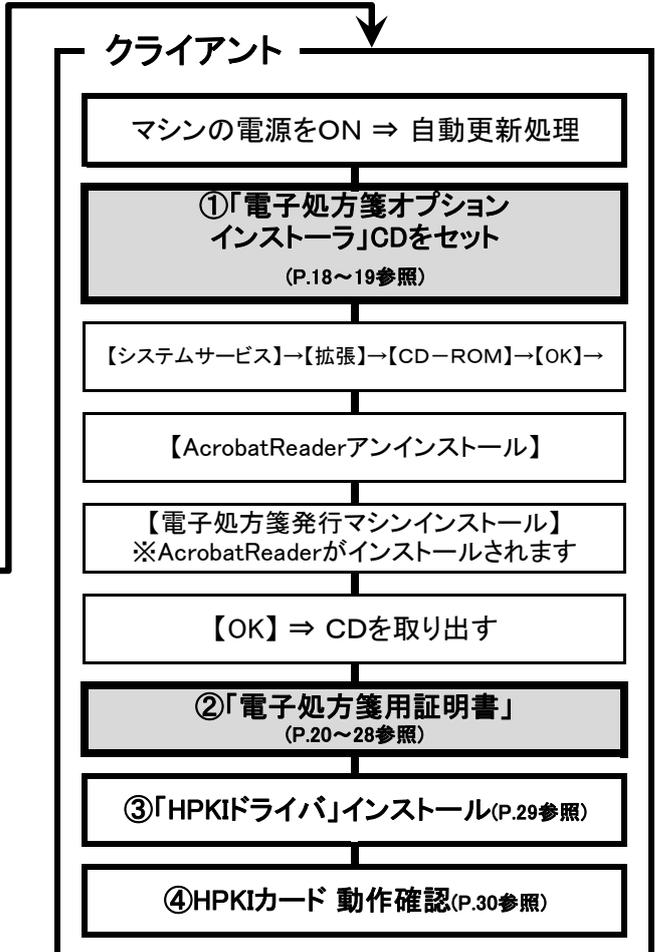
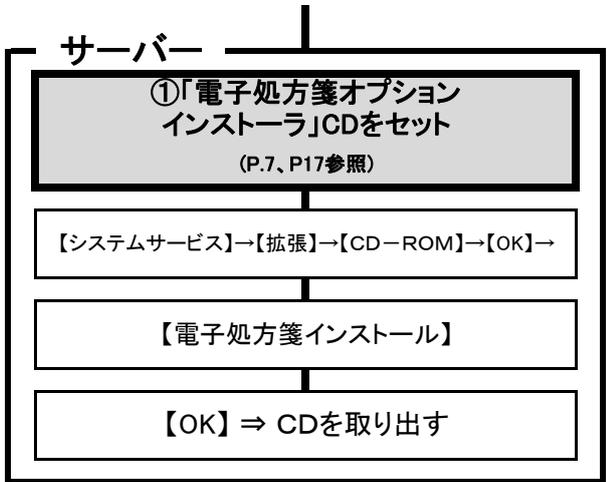
<サーバーのみで電子処方箋を発行する場合>

- ◆サーバー ⇒ マシンの電源をON
- ◆クライアント ⇒ マシンの電源をOFF



<クライアントのみで電子処方箋を発行する場合>

- ◆サーバー ⇒ マシンの電源をON
- ◆クライアント ⇒ マシンの電源をOFF



<fine-SEED/EX (複数台構成) をお使いのお客様>

※fine FE/Denty-SEED FEの見分け方は次ページ参照

fine-SEED/EXのLAN(複数台構成) サーバーとクライアントについて

サーバーのインストール処理をする前に、各マシンを下記の通りに設定してからインストール処理をしてください。

サーバー

業務を終了して、メインメニューを表示させます。



メインメニューの左上に「SERVER」と表示されているマシンがサーバーです。
※お客様の機種により多少異なる場合があります。



クライアント

サーバーのインストール処理中は、電源をOFFにします。

※マシンの電源をOFF手順は、Windowsのシャットダウンでも可能です。

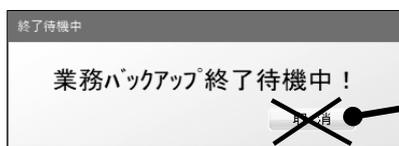


メインメニューの左上に「CLIENT*」、「CLIENT9」と表示されているマシンがクライアントです。(「CLIENT*」の「*」は数字です。)
※お客様の機種により多少異なる場合があります。



クライアントにて業務終了時に下図のメッセージが表示された場合

このメッセージはメインメニューの左上に「CLIENT9」と表示されているマシンを業務終了すると表示されます。



【取消】をクリックしなくても電源OFFが可能です。
このメッセージを表示させたまま、P.3を参照し、サーバーにてインストール処理を行ってください。
(CLIENT9はサーバー処理中に自動で電源がOFFになります。)

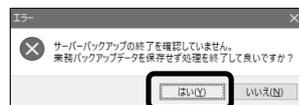
今まで通り以下の手順でも電源をOFFできます。

※以下の手順は日々の業務終了では絶対に行わないでください。

①「業務バックアップ終了待機中！」のメッセージが表示されたら、
【取消】をクリックします。



②右図のエラーメッセージが表示されますが、
【はい】をクリックしてください。
(【はい】をクリックしても、今回に限り問題ありません。)



③クライアント9の電源がOFFになりますので、P.3を参照しインストール処理を行ってください。

<fine FE/Denty-SEED FE (win10) (複数台構成) をお使いのお客様>

◆参考◆ LAN(複数台構成) サーバーとクライアントについて

サーバーのインストール処理をする前に、各マシンを下記の通りに設定してからインストール処理をしてください。

サーバー

業務を終了して、メインメニューを表示させます。



パソコン本体に下図のようなシールを貼ってあるマシンがサーバーです。

※お客様の機種により多少異なる場合があります。

例) FEの場合



※切替機をお使いの場合は、必ず画面をサーバーに切り替えてからインストール処理をしてください。

クライアント

サーバーのインストール処理中は、電源をOFFにします。

※マシンの電源をOFF手順は、Windowsのシャットダウンでも可能です。



パソコン本体に下図のようなシールを貼ってあるマシンがクライアントです。

※お客様の機種により多少異なる場合があります。

例) FEの場合



①「電子処方箋オプションインストーラ」CD実行手順（各機種共通）

※このCDを使用します。（拡張メニューから起動）



※ 機種により異なりますが、インストール処理は約30分～90分程かかります。

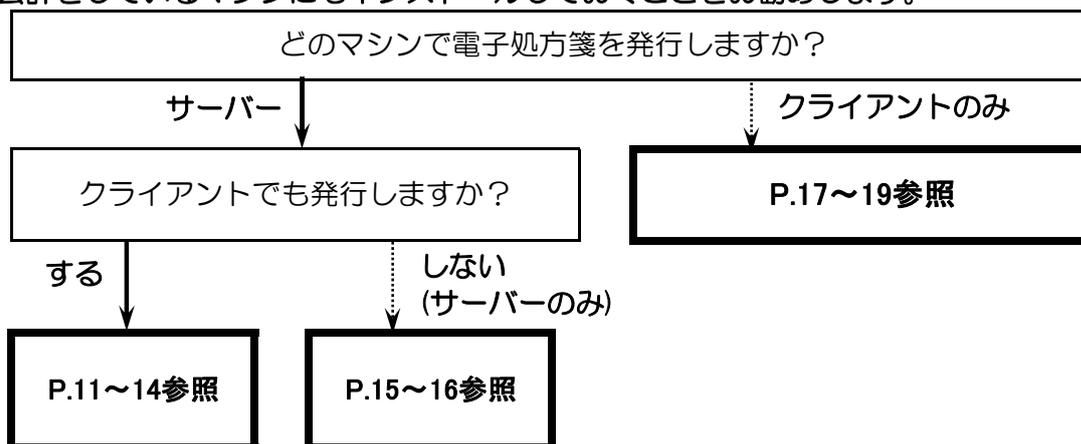
機種やデータ量、マシンの台数により異なります。

- ※ 外付けHDDを使用している場合は、外付けHDDが接続されていることを確認してから処理してください。
- ※ 画像単独のマシンには下記の処理をしないでください。
- ※ インストール処理中は他の業務をしないでください。
- ※ インストール処理中は電源を切らないでください。（中断することはできません。）

◆DT・Note(1台構成)のお客様・・・P.7～10を参照してください。

◆LAN(複数台構成)のお客様

- 以下のフローチャートを参照してください。
- ※会計をしているマシンにもインストールしておくことをお勧めします。



- サーバーは電源をON、クライアントはすべて電源をOFFにした状態で処理をしてください。

<fine-SEED/EXのお客様へ>

- 必ずP.5を参照し、電源をOFFにしてください。
- freeClientに対して電子処方箋オプションをインストールする際は、事前にネットワーク復元設定ツールを実行してください。（詳細はオペレーションマニュアル22.free Client セットアップ手順書の付録を参照してください）

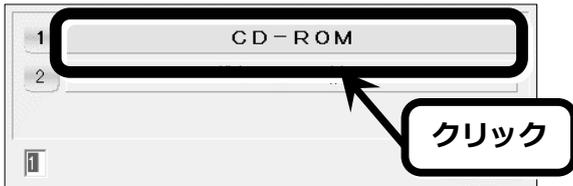
AcrobatReaderのアンインストール



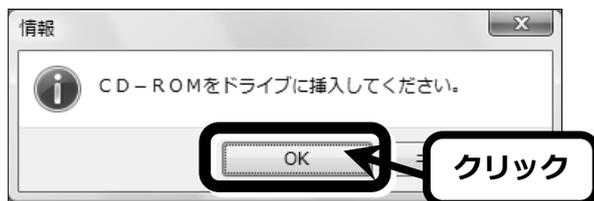
電子処方箋オプションをインストールする各マシンで最初に AcrobatReaderのアンインストールを行って下さい。

- 1 送付されたCD「電子処方箋オプションインストーラ」を、CD-ROMドライブにセットします。
- 2 メインメニューより、【システムサービス】→【拡張】をクリックします。

※お使いの機種により画面が多少異なります。

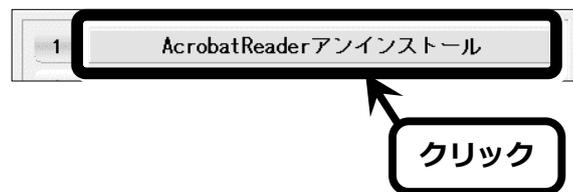


- 3 【CD-ROM】をクリックします。



- 4 「CD-ROMをドライブに挿入してください。」と表示されます。

CD-ROMドライブのランプが消えていることを確認し、【OK】をクリックします。



- 5 【AcrobatReaderアンインストール】をクリックします。

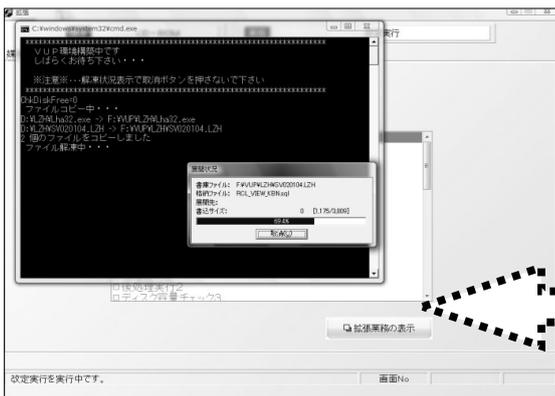


処理実行中は中断することができません。お時間の無いお客様は時間のあるときに行ってください。（【取消:F1】を2回クリックするとメインメニューに戻ります。）

- 6 処理が始まります。しばらくお待ちください。

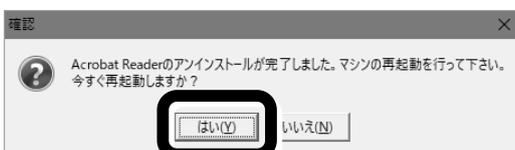


処理中は絶対に電源を落とさないでください。



処理中です。
そのままお待ちください。

- 7 「Acrobat Readerのアンインストールが完了しました。マシンの再起動を行って下さい。今すぐ再起動しますか？」と表示されますので、【はい】をクリックします。【はい】をクリックするとマシンが再起動されます。



【いいえ】を選択した場合はマシン再起動の警告メッセージが表示されます。



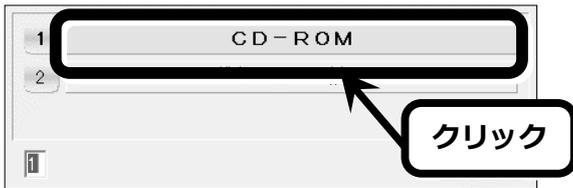
DT・Note(1台構成)のお客様



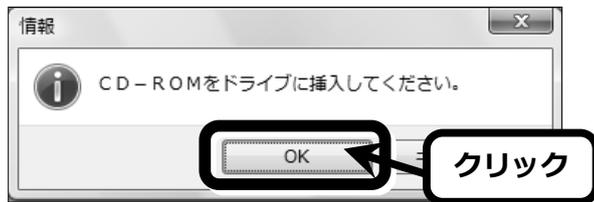
P.8の「AcrobatReaderのアンインストール」手順1～7を実行してから、以下の処理を実行して下さい。

- 1 送付されたCD「電子処方箋オプションインストール」を、CD-ROMドライブにセットします。
- 2 メインメニューより、【システムサービス】→【拡張】をクリックします。

※お使いの機種により画面が多少異なります。



- 3 【CD-ROM】をクリックします。



- 4 「CD-ROMをドライブに挿入してください。」と表示されます。

CD-ROMドライブのランプが消えていることを確認し、【OK】をクリックします。



- 5 【電子処方箋インストール】をクリックします。



処理実行中は中断することができません。
お時間の無いお客様は時間のあるときに行ってください。
（【取消:F1】を2回クリックするとメインメニューに戻ります。）

- 6 処理が始まります。しばらくお待ちください。

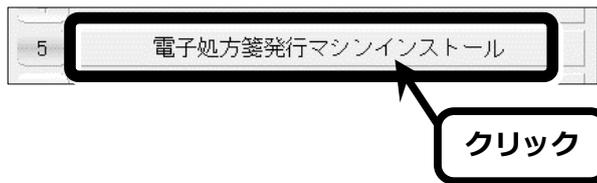


処理中は絶対に電源を落とさないでください。



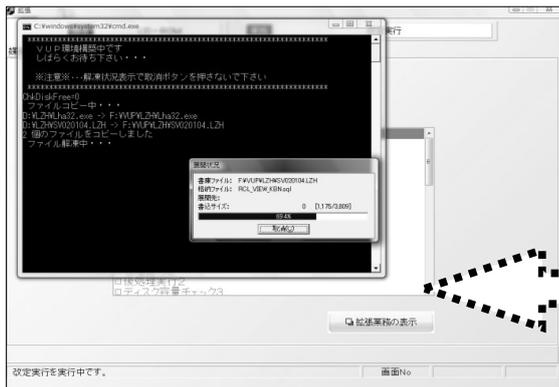
処理中です。
そのままお待ちください。

- 7 「インストール処理が終了しました。」と表示されますので、【OK】をクリックします。



8 【電子処方箋発行マシンインストール】をクリックします。

注意 処理実行中は中断することができません。お時間の無いお客様は時間のあるときに行ってください。（【取消:F1】を2回クリックするとメインメニューに戻ります。）



9 処理が始まります。しばらくお待ちください。

注意 処理中は絶対に電源を落とさないでください。

STOP 処理中です。そのままお待ちください。

10 「インストール処理が終了しました。」と表示されますので、【OK】をクリックします。



11 拡張メニューに戻りますので、【取消(F1)]を2回クリックします。

12 メインメニューに戻ります。CDをCD-ROMドライブから取り出します。
 ※メインメニュー/窓口バージョンは変更されません。
 インストール設定を有効にする為、マシンの再起動を行って下さい。

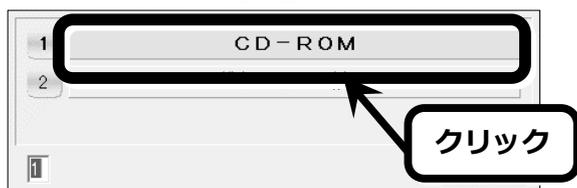
以上で処理は終了です。
 続いてP.20の「電子処方箋用証明書」のインストールを行ってください。

LAN(複数台構成)のお客様 (サーバーおよびクライアントで電子処方箋を発行する場合)

注意 P.8の「AcrobatReaderのアンインストール」手順1～7を実行してから、以下の処理を実行して下さい。

- 1 サーバーにて、送付されたCD「電子処方箋オプションインストーラ」を、CD-ROMドライブにセットします。
- 2 メインメニューより、【システムサービス】→【拡張】をクリックします。

※お使いの機種により画面が多少異なります。



- 3 【CD-ROM】をクリックします。
※「CD-ROMをドライブに挿入してください。」と表示されます。
CD-ROMドライブのランプが消えていることを確認し、【OK】をクリックします。



- 4 【電子処方箋インストール】をクリックします。
※処理が始まります。しばらくお待ちください。

注意 処理実行中は中断することができません。
お時間の無いお客様は時間のあるときに行ってください。
(【取消:F1】を2回クリックするとメインメニューに戻ります。)

- 5 「インストール処理が終了しました。」と表示されますので、【OK】をクリックします。



- 6 【電子処方箋発行マシンインストール】をクリックします。

注意 処理実行中は中断することができません。
お時間の無いお客様は時間のあるときに行ってください。
(【取消:F1】を2回クリックするとメインメニューに戻ります。)

- 7 「インストール処理が終了しました。」と表示されますので、【OK】をクリックします。

- 8 拡張メニューに戻りますので、【取消(F1)】を2回クリックします。
メインメニューに戻ります。CDをCD-ROMドライブから取り出します。
※メインメニュー/窓口バージョンは変更されません。
インストール設定を有効にする為、マシンの再起動を行って下さい。

以上でサーバーのインストール手順は終了です。
続いてクライアントの更新処理をします。
※サーバーはメインメニューの状態にしてください。

クライアントの更新処理

- ◆注意◆
- ・サーバーはメインメニューの状態にしてください。
 - ・画像単独のクライアントには下記の処理は必要ありません。
 - ・切替機をお使いの場合は画面をクライアントに切り替えてください。

9 サーバーのインストール処理が終了したあと、すべてのクライアントの電源をONにします。

※クライアントが複数台ある場合、同時に電源をONにしても特に問題はありません。



10 「更新中」のメッセージ(左図)が表示され、自動で更新処理が始まります。

※お使いの機種により異なりますが、更新処理は1分程度かかります。



・「更新中」のメッセージは、サーバーのインストール処理終了後、初回起動時のみ表示されます。次回起動時は表示されません。

・「更新中」のメッセージは、機種/データ量によって表示されない(表示されるが一瞬で更新処理が終わる)場合があります。



「更新中」のメッセージが表示されている間は、窓口などの業務は絶対に起動させないでください。

11 メインメニューに戻ります。CDをCD-ROMドライブから取り出します。
※メインメニュー/窓口バージョンは変更されません。

続いて、「電子処方箋発行マシンインストール」を行います。
次ページへ

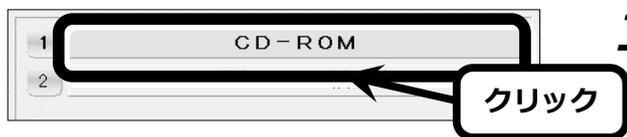


P.8の「AcrobatReaderのアンインストール」手順1～7を実行してから、以下の処理を実行して下さい。

12 電子処方箋を発行するクライアントにて、送付されたCD「電子処方箋オプションインストーラ」を、CD-ROMドライブにセットします。

13 メインメニューより、【システムサービス】→【拡張】をクリックします。

※お使いの機種により画面が多少異なります。

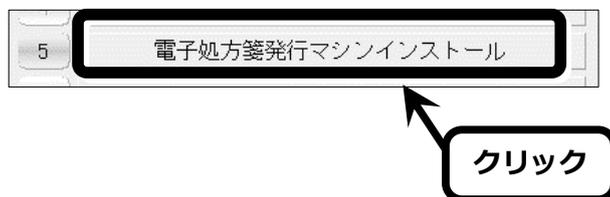


14 【CD-ROM】をクリックします。



15 「CD-ROMをドライブに挿入してください。」と表示されます。

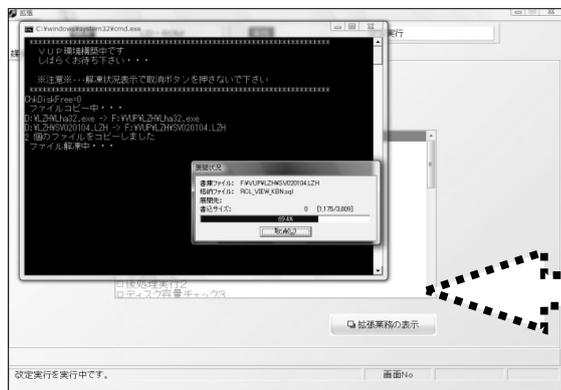
CD-ROMドライブのランプが消えていることを確認し、【OK】をクリックします。



16 【電子処方箋発行マシンインストール】をクリックします。



処理実行中は中断することができません。お時間の無いお客様は時間のあるときに行ってください。（【取消:F1】を2回クリックするとメインメニューに戻ります。）



17 処理が始まります。しばらくお待ちください。



処理中は絶対に電源を落とさないでください。



処理中です。
そのままお待ちください。

18 「インストール処理が終了しました。」と表示されますので、【OK】をクリックします。



19 拡張メニューに戻りますので、【取消(F1)]を2回クリックします。

20 メインメニューに戻ります。CDをCD-ROMドライブから取り出します。
※メインメニュー/窓口バージョンは変更されません。
インストール設定を有効にする為、マシンの再起動を行って下さい。

★電子処方箋を発行するクライアントが複数台ある場合はP.11を参照して、電子処方箋を発行するクライアントすべてに【電子処方箋発行マシンインストール】を実行してください。

以上でクライアントのインストール手順は終了です。
続いてP.20の「電子処方箋用証明書」のインストールを行ってください。

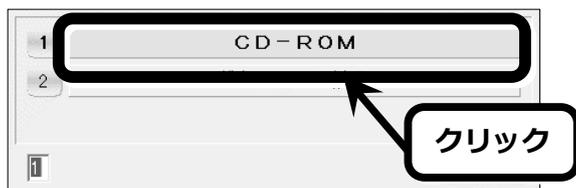
LAN(複数台構成)のお客様 (サーバーのみで電子処方箋を発行する場合)



P.8の「AcrobatReaderのアンインストール」手順1～7を実行してから、以下の処理を実行して下さい。

- 1 サーバーにて、送付されたCD「電子処方箋オプションインストーラ」を、CD-ROMドライブにセットします。
- 2 メインメニューより、【システムサービス】→【拡張】をクリックします。

※お使いの機種により画面が多少異なります。



- 3 【CD-ROM】をクリックします。
※「CD-ROMをドライブに挿入してください。」と表示されます。
CD-ROMドライブのランプが消えていることを確認し、【OK】をクリックします。



- 4 【電子処方箋インストール】をクリックします。
※処理が始まります。しばらくお待ちください。



処理実行中は中断することができません。
お時間の無いお客様は時間のあるときに行ってください。
(【取消:F1】を2回クリックするとメインメニューに戻ります。)

- 5 「インストール処理が終了しました。」と表示されますので、【OK】をクリックします。



- 6 【電子処方箋発行マシンインストール】をクリックします。



処理実行中は中断することができません。
お時間の無いお客様は時間のあるときに行ってください。
(【取消:F1】を2回クリックするとメインメニューに戻ります。)

- 7 「インストール処理が終了しました。」と表示されますので、【OK】をクリックします。

- 8 拡張メニューに戻りますので、【取消(F1)]を2回クリックします。
メインメニューに戻ります。CDをCD-ROMドライブから取り出します。
※メインメニュー/窓口バージョンは変更されません。
インストール設定を有効にする為、マシンの再起動を行って下さい。

以上でサーバーのインストール手順は終了です。
続いてクライアントの更新処理をします。
※サーバーはメインメニューの状態にしてください。

クライアントの更新処理

- ◆注意◆
- ・サーバーはメインメニューの状態にしてください。
 - ・画像単独のクライアントには下記の処理は必要ありません。
 - ・切替機をお使いの場合は画面をクライアントに切り替えてください。

9 サーバーのインストール処理が終了したあと、すべてのクライアントの電源をONにします。

※クライアントが複数台ある場合、同時に電源をONにしても特に問題はありません。



10 「更新中」のメッセージ(左図)が表示され、自動で更新処理が始まります。

※お使いの機種により異なりますが、更新処理は1分程度かかります。



・「更新中」のメッセージは、サーバーのインストール処理終了後、初回起動時のみ表示されます。次回起動時は表示されません。

・「更新中」のメッセージは、機種/データ量によって表示されない(表示されるが一瞬で更新処理が終わる)場合があります。



「更新中」のメッセージが表示されている間は、窓口などの業務は絶対に起動させないでください。

11 メインメニューが表示されます。
※メインメニュー/窓口バージョンは変更されません。

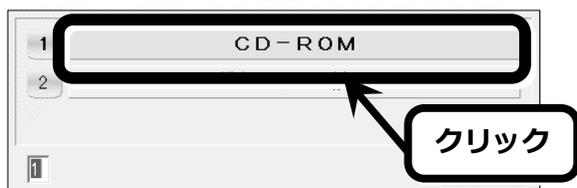
以上で処理は終了です。
続いてP.20の「電子処方箋用証明書」のインストールを行ってください。

LAN(複数台構成)のお客様 (クライアントのみで電子処方箋を発行する場合)

1 サーバーにて、送付されたCD「電子処方箋オプションインストーラ」を、CD-ROMドライブにセットします。

2 メインメニューより、【システムサービス】→【拡張】をクリックします。

※お使いの機種により画面が多少異なります。



3 【CD-ROM】をクリックします。
※「CD-ROMをドライブに挿入してください。」と表示されます。
CD-ROMドライブのランプが消えていることを確認し、【OK】をクリックします。



4 【電子処方箋インストール】をクリックします。
※処理が始まります。しばらくお待ちください。

注意 処理実行中は中断することができません。
お時間の無いお客様は時間のあるときに行ってください。
(【取消:F1】を2回クリックするとメインメニューに戻ります。)

5 「インストール処理が終了しました。」と表示されますので、【OK】をクリックします。



6 【電子処方箋発行マシンインストール】をクリックします。

注意 処理実行中は中断することができません。
お時間の無いお客様は時間のあるときに行ってください。
(【取消:F1】を2回クリックするとメインメニューに戻ります。)

7 「インストール処理が終了しました。」と表示されますので、【OK】をクリックします。

8 拡張メニューに戻りますので、【取消(F1)】を2回クリックします。
メインメニューに戻ります。CDをCD-ROMドライブから取り出します。
※メインメニュー/窓口バージョンは変更されません。
インストール設定を有効にする為、マシンの再起動を行ってください。

以上でサーバーのインストール手順は終了です。
続いてクライアントの更新処理をします。
※サーバーはメインメニューの状態にしてください。

クライアントの更新処理

- ◆注意◆
- ・サーバーはメインメニューの状態にしてください。
 - ・画像単独のクライアントには下記の処理は必要ありません。
 - ・切替機をお使いの場合は画面をクライアントに切り替えてください。
 - ・freeClientにインストールする場合は事前にネットワーク復元設定ツールを実行してください。

- 9** サーバーのインストール処理が終了したあと、すべてのクライアントの電源をONにします。
- ※クライアントが複数台ある場合、同時に電源をONにしても特に問題はありません。



- 10** 「更新中」のメッセージ(左図)が表示され、自動で更新処理が始まります。

※お使いの機種により異なりますが、更新処理は1分程度かかります。



・「更新中」のメッセージは、サーバーのインストール処理終了後、初回起動時のみ表示されます。次回起動時は表示されません。

・「更新中」のメッセージは、機種/データ量によって表示されない(表示されるが一瞬で更新処理が終わる)場合があります。



「更新中」のメッセージが表示されている間は、窓口などの業務は絶対に起動させないでください。

- 11** メインメニューが表示されます。
- ※メインメニュー/窓口バージョンは変更されません。

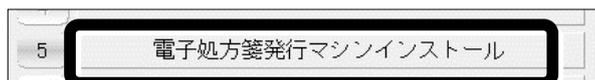
続いて、「電子処方箋発行マシンインストール」を行います。
次ページへ



P.8の「AcrobatReaderのアンインストール」手順1～7を実行してから、以下の処理を実行して下さい。

12 電子処方箋を発行するクライアントにて、送付されたCD「電子処方箋オプションインストーラ」を、CD-ROMドライブにセットします。

13 メインメニューより、【システムサービス】→【拡張】をクリックします。

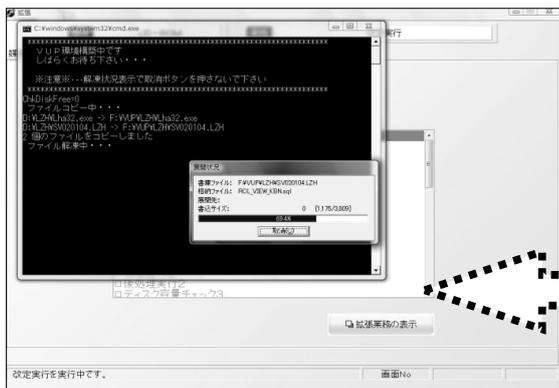


クリック

14 【電子処方箋発行マシンインストール】をクリックします。



処理実行中は中断することができません。お時間の無いお客様は時間のあるときに行ってください。（【取消:F1】を2回クリックするとメインメニューに戻ります。）



15 処理が始まります。しばらくお待ちください。



処理中は絶対に電源を落とさないでください。



処理中です。そのままお待ちください。

16 「インストール処理が終了しました。」と表示されますので、【OK】をクリックします。



クリック

17 拡張メニューに戻りますので、【取消(F1)]を2回クリックします。

18 メインメニューに戻ります。CDをCD-ROMドライブから取り出します。
※メインメニュー/窓口バージョンは変更されません。
インストール設定を有効にする為、マシンの再起動を行って下さい。

★電子処方箋を発行するクライアントが複数台ある場合は本ページを参照し、電子処方箋を発行するクライアントすべてに【電子処方箋発行マシンインストール】を実行して下さい。

以上でクライアントのインストール手順は終了です。
続いて次ページの「電子処方箋用証明書」のインストールを行ってください。

②「電子処方箋用証明書」のインストール

電子処方箋発行を行うすべてのマシンに対して電子証明書のインストールを行ってください。

◆参考◆ インストールする電子証明書の内容

証明書ストア名称/内容	証明書ファイル名称
信頼されたルート証明機関	
厚生労働省HPKIルート認証局	MHLWPKIRootCAV2.cer
オンライン請求ネットワーク関連システム共通認証局	OnlineBillingNWCommonRootCA-G1.cer rts_cdp.crl
中間証明機関	
日本医師会認証局	Nichii_NonRepudiation_V2.cer
保健医療福祉分野 PKI 認証局	medis-sign-sha_256.cer

1 歯科システムのデスクトップ画面のデスクトップ画面を表示します。

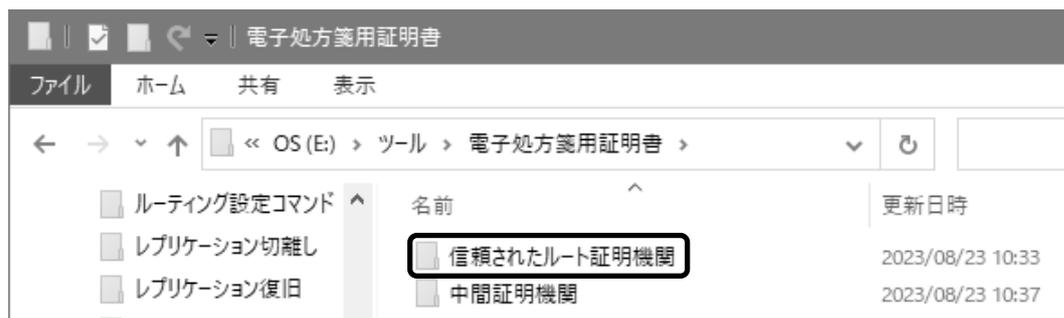
2 キーボードの「」+「E」キーを押して下さい。



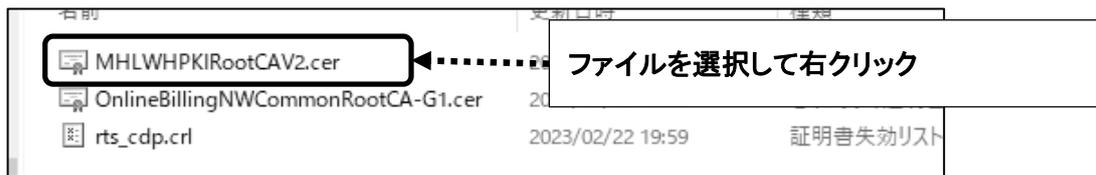
3 エクスプローラー画面が表示されますので、Eドライブ(【ボリューム(E:)】) → ツール → 電子処方箋用証明書 をクリックします。



4 信頼されたルート証明機関の証明書インストール
【信頼されたルート証明機関】フォルダをダブルクリックします。



- 5 信頼されたルート証明機関のフォルダが表示されます。
「MHLWHPKIRootCAV2.cer」を右クリックします。

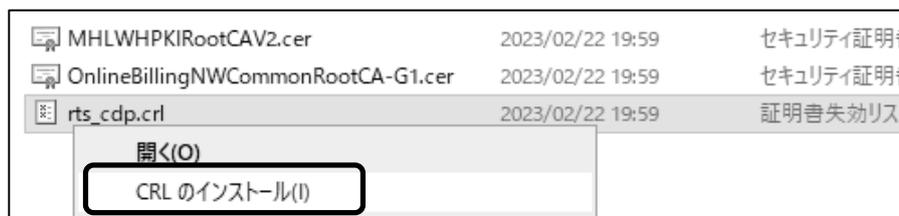


※「MHLWHPKIRootCAV2.cer」のインストール終了後に
「OnlineBillingNWCommonRootCA-G1.cer」および「rts_cdp.crl」をインストールしてください。

- 6 メニューが表示されますので、“**証明書のインストール**”をクリックします。



★「rts_cdp.crl」を右クリックした場合は、“**CRLのインストール**”を選択してください。



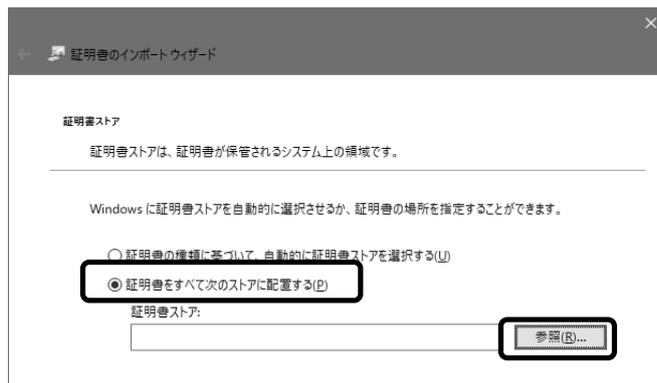
- 7 証明書のインポートウィザード画面が表示されるので「保存場所」にて“**ローカルコンピュータ**”を選択し、**「次へ」**をクリックします。



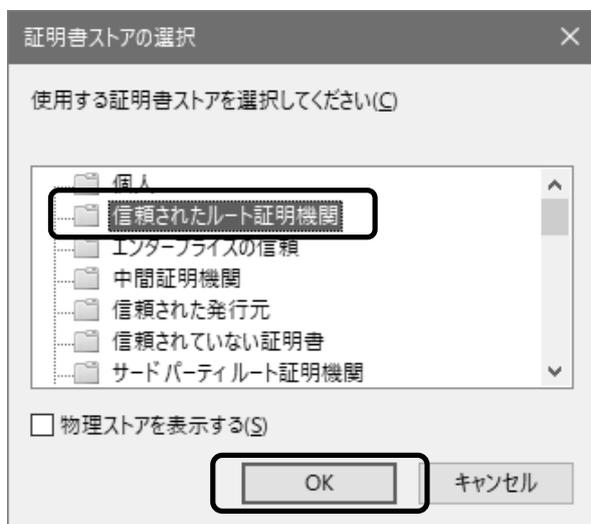
★「rts_cdp.crl」の場合は「保存場所」は表示されません。
そのまま「次へ」をクリックしてください。



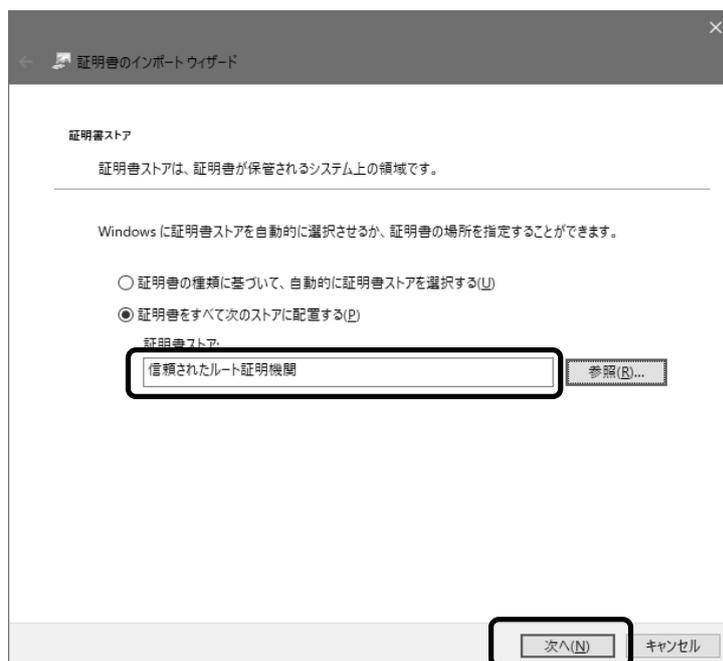
- 8 証明書インポートウィザード画面の画面が表示されます。
「証明書を次のストアに配置する」を選択し、【参照】をクリックします。



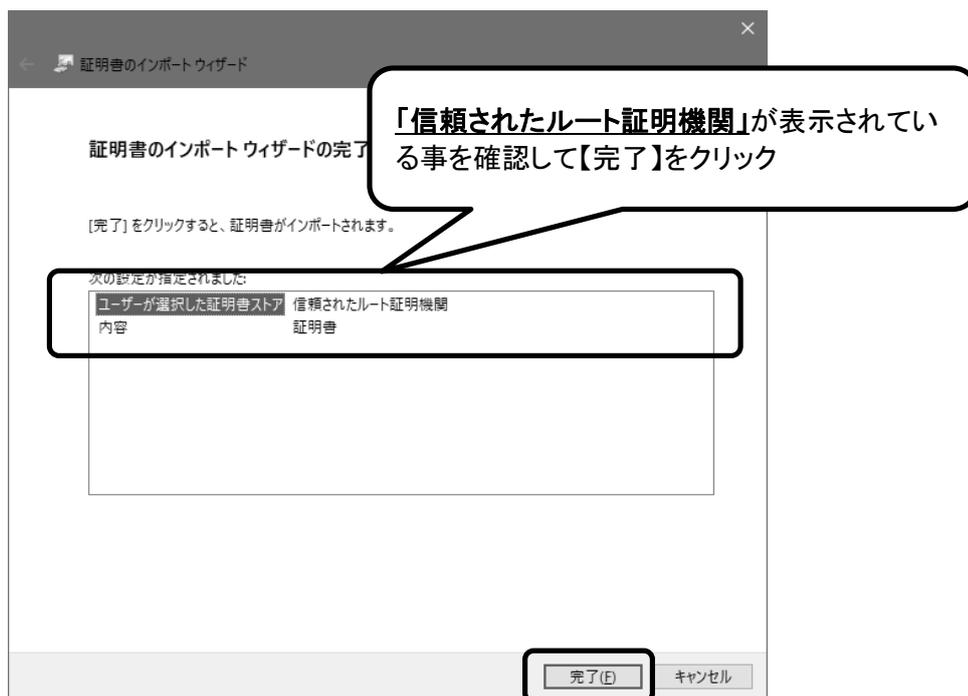
- 9 証明書ストアの選択画面が表示されます。
「信頼されたルート証明機関」を選択し、【次へ】をクリックします。



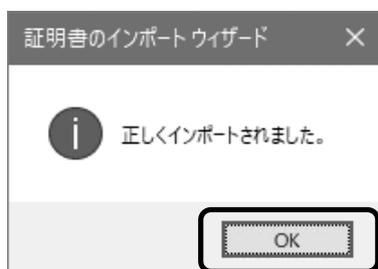
- 10 証明書のインポートウィザード画面に戻ります。
「証明書ストア」に「信頼されたルート証明機関」が表示されていることを確認し、【次へ】をクリックします。



- 11** 証明書のインポートウィザードの完了画面が表示されます。「ユーザーが選択した証明書ストア」に「信頼されたルート証明機関」が表示されていることを確認し、【完了】をクリックします。



- 12** 電子証明書のインポートが行われ、完了メッセージが表示されますので、【OK】をクリックします。



- 13** 同様に、以下2つの証明書に対しても、P.21の手順5～P.23の手順12を参照して、証明証のインストールを実行してください。

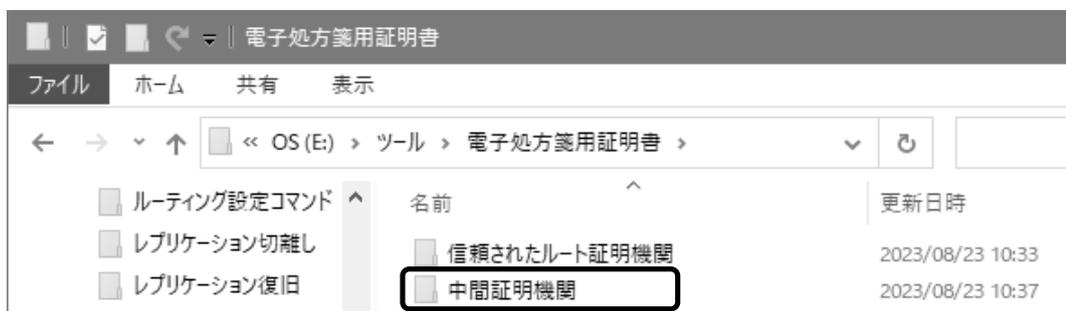
- ★ 「OnlineBillingNWCommonRootCA-G1.cer」
- ★ 「rts_cdp.crl」

3つの証明書(※)を全てインストールしたら、次ページの「中間証明機関の証明書インストール」を行ってください。

- ※信頼されたルート証明機関の証明書
- MHLWHPKIRootCAV2.cer
 - OnlineBillingNWCommonRootCA-G1.cer
 - rts_cdp.crl

14 中間証明機関の証明書インストール

再度エクスプローラのEドライブ(【ボリューム(E:)】)から ツール → 電子処方箋用証明書をクリックします。
次に、中間証明機関のフォルダをダブルクリックします。



15 中間証明機関のフォルダが表示されます。 「medis-sign-sha_256.cer」を右クリックします。

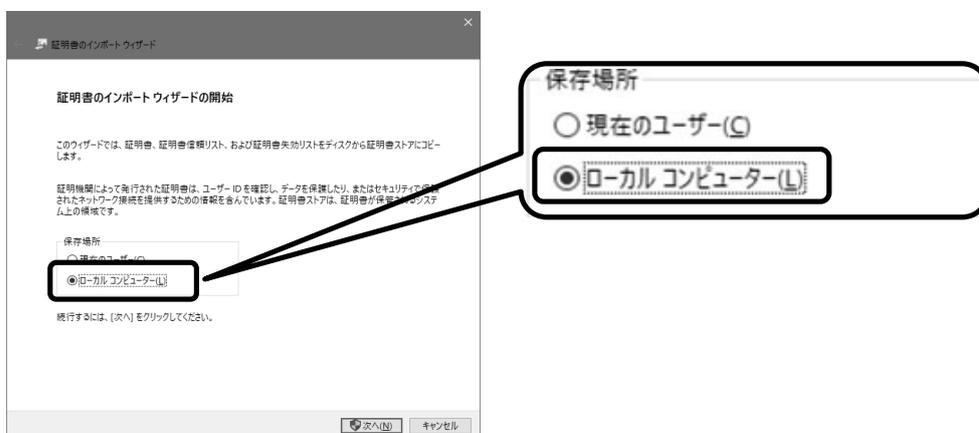


※「medis-sign-sha_256.cer」のインストール終了後に
「Nichii_NonRepudiation_V2.cer」をインストールしてください。

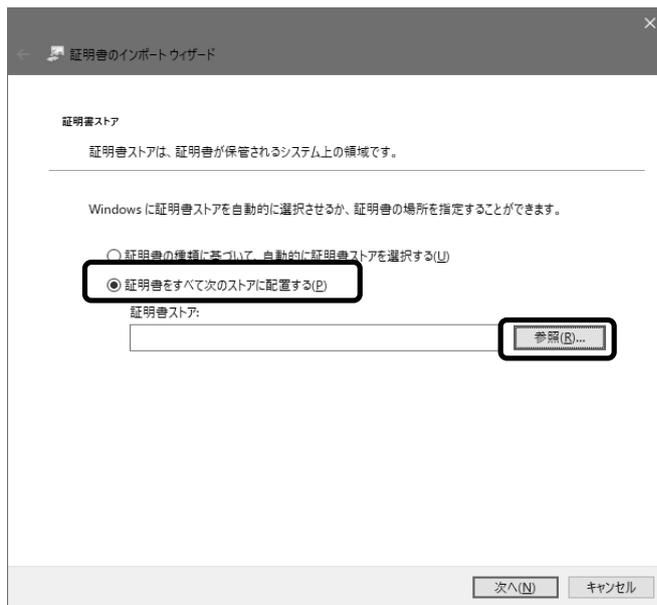
16 メニューが表示されますので、「証明書のインストール」をクリックします。



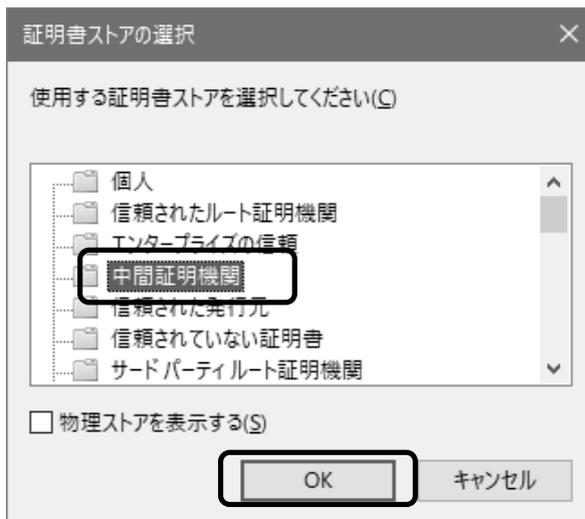
17 証明書のインポートウィザード画面が表示されるので「保存場所」にて“ローカルコンピュータ”を選択し、 【次へ】をクリックします。



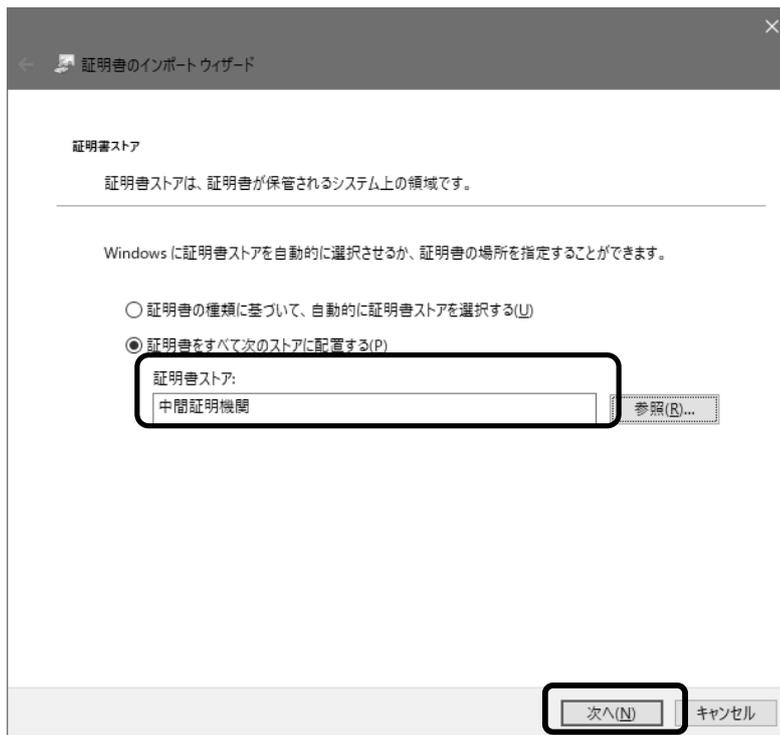
- 18** 証明書のインポートウィザード画面が表示されます。
“証明書を次のストアに配置する”を選択して【参照】をクリックします。



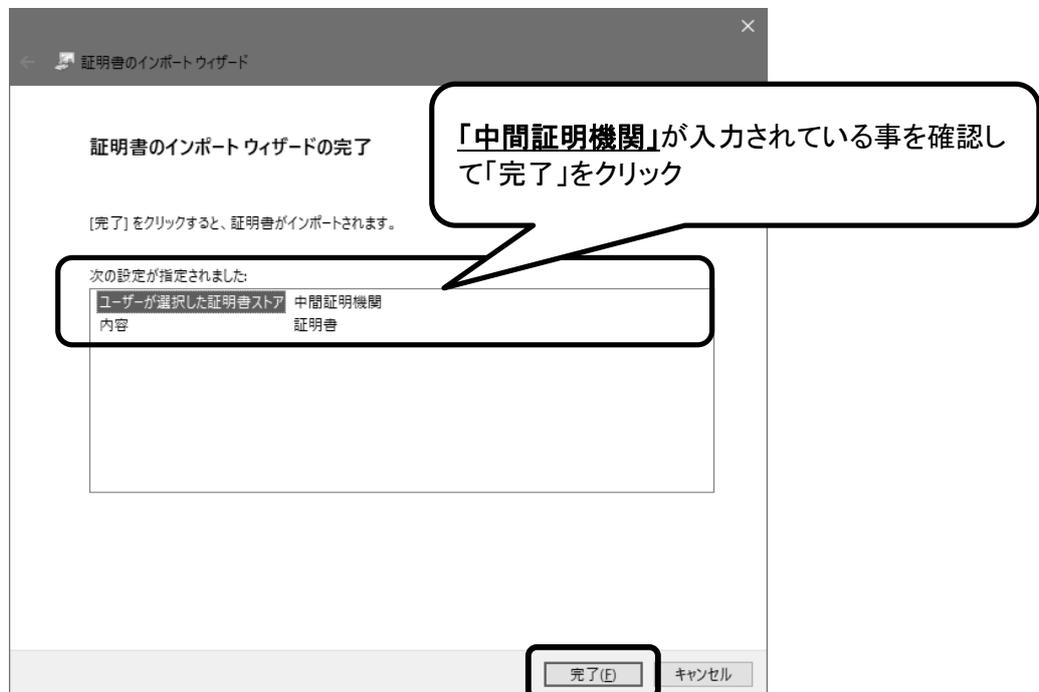
- 19** 証明書ストアの選択画面が表示されます。
「中間証明機関」を選択して【OK】をクリックします。



- 20** 証明書のインポートウィザード画面に戻ります。
「証明書ストア」に「中間証明機関」が表示されていることを確認し、【次へ】をクリックします。



- 21** 証明書のインポートウィザードの完了画面が表示されます。
「ユーザーが選択した証明書ストア」に「中間証明機関」が表示されていることを確認して、【完了】をクリックします。



22 電子証明書のインポートが行われ、完了メッセージが表示されますので、【OK】をクリックします。



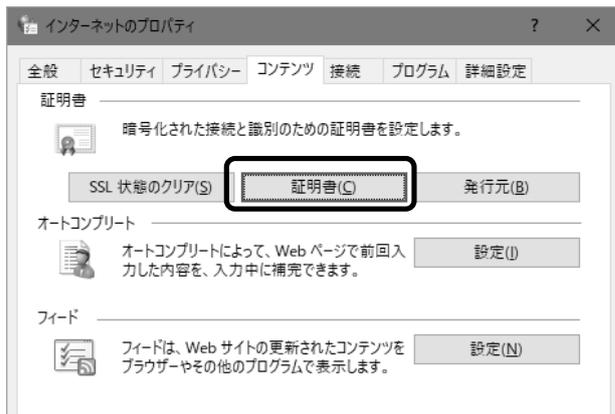
23 同様に、以下の証明書に対しても、P.24の手順15～P.27の手順22を参照して、証明書のインストールを実行してください。

★「Nichii_NonRepudiation_V2.cer」

24 以下の手順でインストールを行った電子証明書の確認を行います。スタートメニューから「Windowsシステムツール」「コントロールパネル」を選択します。コントロールパネルの画面が表示されるので「ネットワークとインターネット」を選択して「インターネットオプション」を選択します。



25 インターネットのプロパティ画面が表示されるので、「コンテンツ」タブを選択して「証明書」ボタンをクリックします。



26 証明書の画面が表示されるので、「信頼されたルート証明機関」タブ及び「中間証明期間」タブに以下の表の通り電子証明書が登録されていることを確認してください。



信頼されたルート証明機関	
インストールした電子証明書	登録される発行先名称
MHLWHPKIRootCAV2.cer	MHLW HPKI Root CA V2
OnlineBillingNWCommonRootCA-G1.cer	Online Billing NW Common RootCA - G1
rts_cdp.crl	※発行先名称は登録されません
中間証明機関	
インストールした電子証明書	登録される発行先名称
medis-sign-sha_256.cer	HPKI-01-MedisSignCA2-forNonRepudiation
Nichii_NonRepudiation_V2.cer	HPKI-01-HPKI_JV2-forNonRepudiation

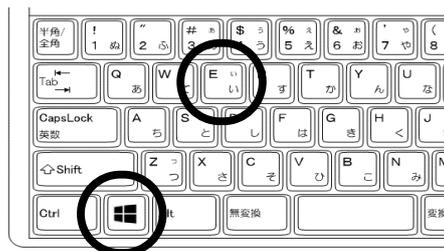
以上で「電子証明書」のインストールは完了です。

③「HPKIドライバ」のインストール

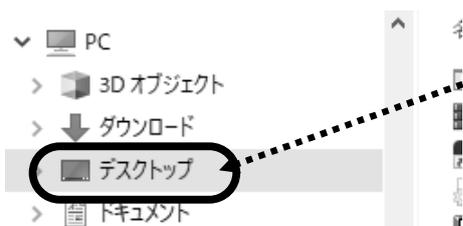
- ・ 送付書の案内にしたがってHPKIドライバのダウンロードを行ってください。
 - ・ 電子処方箋発行を行うマシンすべてに対してHPKIドライバのインストールを行ってください。
- ※ HPKIドライバ関連についてのご質問はMEDISにお問い合わせください。

1 電子処方箋発行を行うマシンにHPKIカードリーダーを接続してください。

2 キーボードの「」+「E」キーを押して下さい。



3 エクスプローラー画面が表示されますのでダウンロードしてファイルを解凍した任意の場所を指定して下さい。



ダウンロード後にファイルを解凍した場所を選択してください。

4 「HPKIカードドライバセットインストール手順書」をクリックして手順書を表示します。 ※手順に沿ってHPKIドライバのインストールを行って下さい。

名前	更新日時	種類	サイズ
x64	2023/06/02 16:03	ファイル フォルダー	
x86	2023/06/02 16:03	ファイル フォルダー	
autorun.inf	2023/02/22 19:59	セットアップ情報	1 KB
HPKIカードドライバセット_操作説明書Ver1.50.pdf	2023/02/22 19:59	Adobe Acrobat 文書	862 KB
HPKIカードドライバセットインストール手順書Ver1.50.pdf	2023/02/22 19:59	Adobe Acrobat 文書	648 KB
setup.exe	2023/02/22 19:59	アプリケーション	103 KB
setup.ini	2023/02/22 19:59	構成設定	1 KB

★【ご注意】ドライバインストール実行時に【WindowsによってPCが保護されました】が表示される場合
ドライバインストール実行時に【WindowsによってPCが保護されました】が表示される場合、
「setup.exe」を右クリックで「プロパティ」を選択してください。
プロパティ画面の「全般」タブ画面下にある「セキュリティ:」の「許可する」にチェックをつけて「OK」をクリックして画面を閉じた後にインストールを実行してください。

④ HPKIカード 動作確認

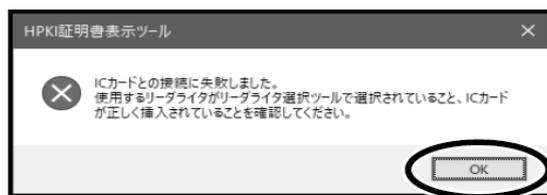
HPKIカードリーダーでHPKIカードが読み込めるかのテストを行います。
※HPKIカードリーダーを接続し、HPKIカードをセットした状態で下記手順を行って下さい。

1 画面左下のWindows キーを選択し、「HPKICardTools」→「証明書表示ツール」を選択します。

2 HPKI 証明書表示ツール画面が起動します。



HPKIカードの読み込めができていない場合、以下のメッセージが表示されます。
【OK】で画面を閉じて、HPKIカードをセットし直して、再度手順1からの作業を行ってください。



3 「HPKIカード」→「署名アプリケーション」を選択し、右側に内容が表示されるかを確認します。



4 画面右上の【×】で画面を閉じます。

以上です。

⑤ 電子処方箋 利用区分設定方法

電子処方箋を利用するためには、「オンライン資格確認等システム」のサイトに接続して、電子処方箋の利用区分を設定する必要があります。

- ・菱洋(OKI)にてオンライン資格確認専用端末を設置したお客様

手順1～手順18の操作を行ってください。

- ・NTT東日本/NTT西日本/リコー/(旧)富士パックにてオンライン資格確認専用端末を設置したお客様
(オンライン資格確認専用端末にモニターがついている、または切り替え機を使用している場合)

次ページの手順3～手順18の操作を行ってください。

★菱洋(OKI)にてオンライン資格確認専用端末を設置したお客様はこちらより操作を開始してください。

- 1 fine-SEED/EX/fine FE/Denty-SEED FE/fine III/Denty-SEEDのデスクトップ上にある【リモートデスクトップ接続】のアイコンをダブルクリックします。
※複数台構成の場合はサーバーのデスクトップ上にあります。



【リモートデスクトップ接続】のアイコンがない場合は、通常のお問い合わせ先にお問い合わせください。

- 2 リモートデスクトップ接続画面が表示されます。
コンピュータ名に「172.20.0.10:53389」と表示されていることを確認し、【接続】をクリックします。
※接続後次ページの手順3へ



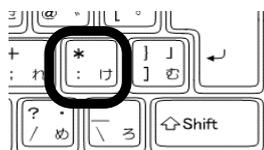
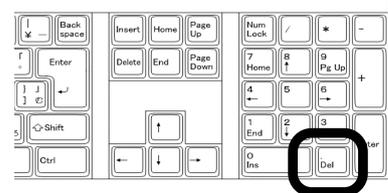
コンピュータ名には以下を入力してください。

172.20.0.10:53389

※「172.20.0.10:53389」の記号「.」と「:」について

・「.」→キーボードのテンキー(数字部分)にある[.]を押してください。

・「:」→キーボードの[け]を押すと「:」(コロン)が表示されますので、半角の(コロン)を入力してください。

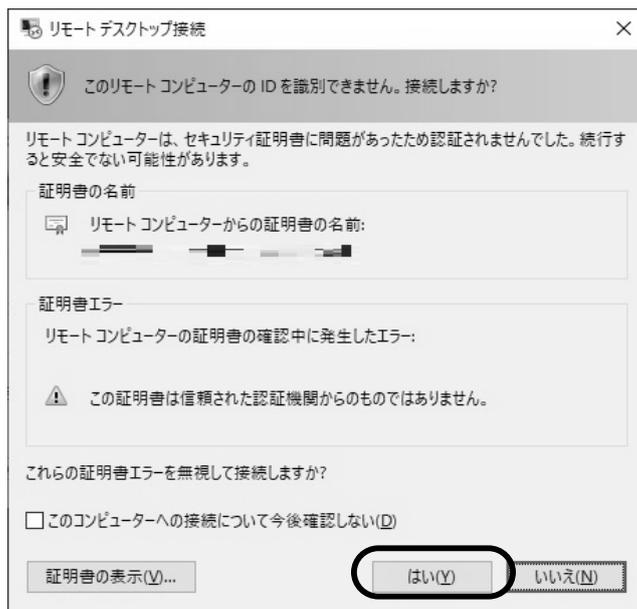


[け] ⇨

1 : [半]
2 : [全]

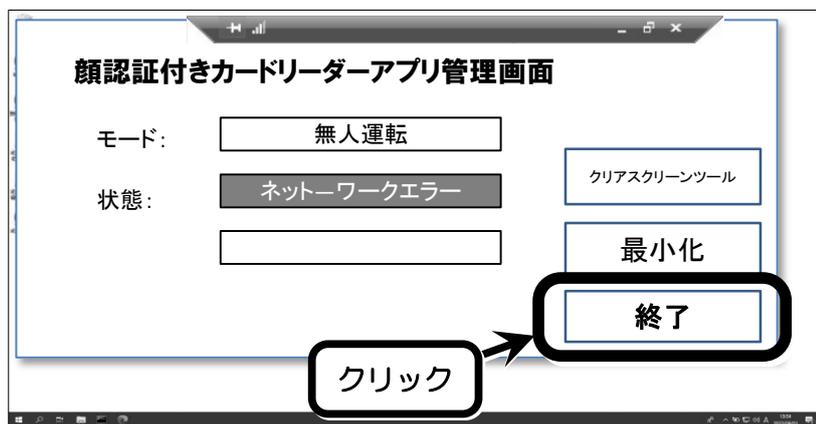


リモートデスクトップ接続時に、下図の画面が表示された場合は、【はい】をクリックして手順3へ進みます。



★NTT東日本/NTT西日本/リコー/(旧)富士パックにてオンライン資格確認専用端末を設置したお客様はこちらより操作を開始してください。

- 3** オンライン資格確認専用端末側のデスクトップ画面にて、「顔認証付きカードリーダーアプリ管理画面」が表示されますので、【終了】をクリックします。
※下図はパナソニックの場合です。お使いの顔認証付きカードリーダーによって画面が異なります。



下図のような画面が表示された場合は、キーボードのWindowsキー+「D」を押してデスクトップ画面を表示させてください。手順5へ



- 4** 「本当に終了しますか?」と表示されますので、【はい】をクリックします。
※終了中の画面が表示され、終了するとオンライン資格端末側のデスクトップ画面に戻ります。

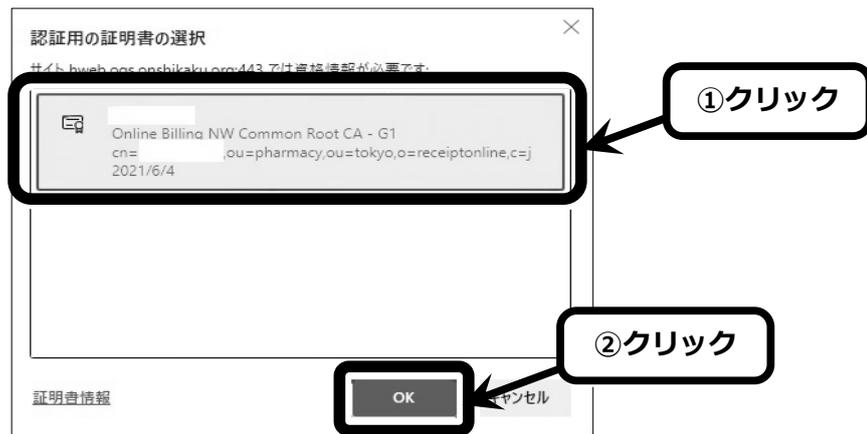
5 【資格確認本番環境】または【資格確認】のアイコンをダブルクリックします。



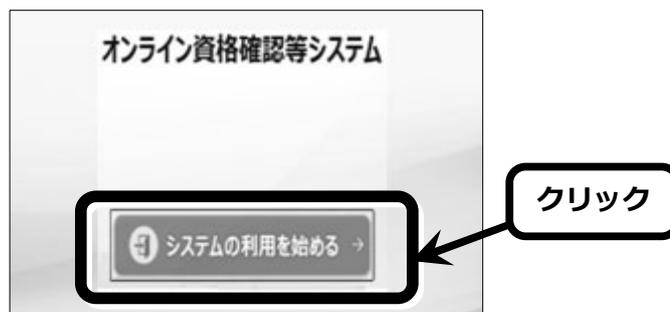
HINT 上図はEdgeの場合のアイコンです。
IE (Internet Explorer) の場合、右図のアイコンが表示されます。



6 オンライン資格確認用の電子証明書を選択し、【OK】をクリックします。



7 「オンライン資格確認等システム」のトップ画面が表示されますので、【システムの利用を始める】をクリックします。



8 ログイン画面が表示されますので、ユーザーIDとパスワードをそれぞれ入力し、【ログイン】をクリックします。



NTT東日本/NTT西日本/リコー/(旧)富士パックにて
オンライン資格確認専用端末を設置したお客様

ユーザーIDとパスワードは次ページをご確認ください。

菱洋 (OKI) にてオンライン資格確認専用端末を設置したお客様:ユーザーIDとパスワードは以下の通りです。

- ・ユーザーID:「onsadmin」 (読み:オー、エヌ、エス、イー、ディー、エム、アイ、エヌ)
- ・パスワード:「REons_123」または「REons_1234567890」 (読み:アール、イー、オー、エヌ、エス、アンダーバー、123・・・)

※パスワードがどちらか不明の場合は、どちらも試してみてください。

★大文字小文字も判別していますので、正確に入力してください。

悪い例)

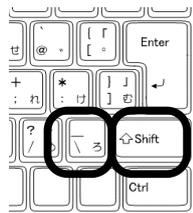
× : reons-123

× : REONS_1234567890

★半角で入力してください。

★「REons_123」または「REons_1234567890」の棒は半角の「_」(アンダーバー)です。

キーボードの[Shift]+[ろ]を押すと、「_」(アンダーバー)が表示されますので、半角のアンダーバーを入力してください。



[Shift]+[ろ]



パスワードの有効期限が切れている場合は、パスワード変更画面が表示されます。
以下の通り、旧パスワード/新パスワードを入力し、【変更】をクリックしてください。

- ・旧パスワード:「REons_123」
- ・新パスワード:「REons_1234567890」
- ・新パスワード(確認):「REons_1234567890」
- ★新パスワードには必ず「REons_1234567890」を設定してください。

前回ログイン時にログオフを行わずに終了した場合、「前回正常にログアウトされていなかった可能性があります。・・・強制的にログインしますか?」と表示されますので、【OK】をクリックしてください。



HINT エラーが表示されログインできない場合

大文字小文字や、文字の入れ間違いがないかもう一度確認してください。それでもログインできない場合は、設置業者にお問い合わせください。

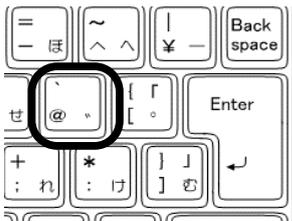
P.39の手順9へ

NTT東日本/NTT西日本/リコー/(旧)富士パックにてオンライン資格確認専用端末を設置したお客様
(オンライン資格確認専用端末にモニターがついている、または切り替え機を使用している場合)

※下記以外でオンライン資格確認専用端末設置したお客様で、パスワードが不明の場合は設置業者にお問い合わせください。

<NTT東日本、NTT西日本の場合>※以下は初期パスワードです。

- ・ユーザーID:「OnsKANRI」 (読み:オー、エヌ、エス、ケー、イー、エヌ、アール、アイ)
 - ・パスワード:「OnsAdmin@00369」 (読み:オー、エヌ、エス、エー、ディー、エム、アイ、エヌ、アット、00369)
- ★大文字小文字も判別していますので、正確に入力してください。 悪い例)
 ★半角で入力してください。 ×:onskanri
 ×:onsadmin@00369
- ★「OnsAdmin@00369」の「@」は半角入力でキーボードの「@」を押してください。

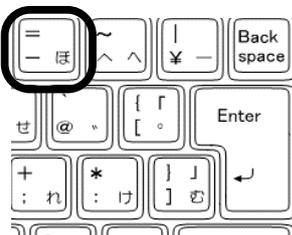


※「アット」とカタカナで入力しても入力可能です。



<(旧)富士パックの場合>※以下は初期パスワードです。

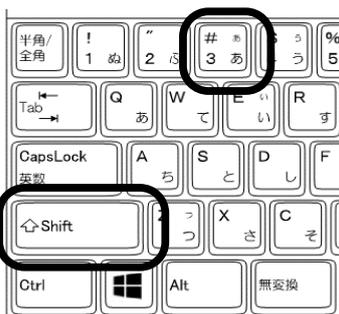
- ・ユーザーID:「HSFF1234」 (読み:エイチ、エス、エフ、エフ、1234)
 - ・パスワード:「ONS-hihs#2021」 (読み:オー、エヌ、エス、ハイフン、イチ、アイ、イチ、エス、シャープ、2021)
- ★大文字小文字も判別していますので、正確に入力してください。 悪い例)
 ★半角で入力してください。 ×:hsff1234
 ×:ons-HIHS#2021
- ★「ONS-hihs#2021」の「-」は半角入力でキーボードの「-」を押してください。



※「ハイフン」とカタカナで入力しても入力可能です。



★「ONS-hihs#2021」の「#」は半角入力でキーボードの「Shift」+「#」を押してください。



※「シャープ」とカタカナで入力しても入力可能です。



<リコーの場合>※以下は初期パスワードです。

- ・ユーザーID:「OqsComApp」 (読み:オー、キュー、エス、シー、オー、エム、イー、ピー、ピー)
 - ・パスワード:「OqsComApp」 (読み:オー、キュー、エス、シー、オー、エム、イー、ピー、ピー)
- ★大文字小文字も判別していますので、正確に入力してください。 悪い例)
 ★半角で入力してください。 ×:OQScOmapP



エラーが表示されログインできない場合は大文字小文字や、文字の入れ間違いがないかもう一度確認してください。それでもログインできない場合は、設置業者にお問い合わせください。



パスワードの有効期限が切れている場合は、パスワード変更画面が表示されます。
以下の通り、旧パスワード/新パスワードを入力し、【変更】をクリックしてください。

前回ログイン時にログオフを行わずに終了した場合、「前回正常にログアウトされていなかった可能性があります。・・・強制的にログインしますか?」と表示されますので、【OK】をクリックしてください。

9 ログインすると、下図が表示されますので、画面下にある【環境設定情報更新】をクリックします。



10

環境設定情報更新画面が表示されますので、「電子処方箋管理サービス関連項目」にある
 ・「電子処方箋利用区分」の【▼】をクリックして“電子処方箋+紙の処方箋併用”を選択
 ・「発行形態選択タイミング」の【▼】をクリックして“資格確認時に確認する”を選択し、【更新】をクリックします。



※紙処方箋のみを使用する場合は次ページを参照してください。

※「診療情報」および「手術情報」が“利用しない”に設定されている場合は、こちらも併せて“利用する”に変更してください。

環境設定情報更新 ※医療機関内の共通情報 *必須項目 オンライン資格確認等

医療機関コード：1510110016 医療機関名：サンプル医療機関

環境依存項目

* 利用文字コード： Shift-JIS

閲覧同意の利用有無(情報の利用有無)

* 手術情報： 利用する

* 薬剤情報： 利用する

* 診療情報： 利用する

* 特定健診情報： 利用する

* 特定疾病療養受療証： 利用する

電子処方箋管理サービス関連項目

* 電子処方箋利用区分： 電子処方箋+紙の処方箋併用

* 発行形態選択タイミング： 資格確認時に確認する

医療扶助関連項目

* 医療扶助情報： 利用しない

訪問診療等・オンライン診療等関連項目

訪問診療等・オンライン診療等の機能を利用する場合は最新の「オンライン資格確認等システム利用規約」

* 訪問診療等機能： 利用しない

* オンライン診療等機能： 利用しない

? 訪問診療等・オンライン診療等の医療機関名称等情報：

更新

☆「医療扶助関連項目」「訪問診療等・オンライン診療等関連項目」は何も設定しないでください。

HINT 紙処方箋のみを使用する場合の設定

- 紙処方箋のみを使用して運用する場合、「電子処方箋管理サービス関連項目」にある
- ・「電子処方箋利用区分」の【▼】をクリックして“紙の処方箋のみ”を選択
 - ・「発行形態選択タイミング」の【▼】をクリックして“資格確認時以外で確認する”を選択し、【更新】をクリックします。



※「診療情報」および「手術情報」が“利用しない”に設定されている場合は、こちらを併せて“利用する”に変更してください。

☆「医療扶助関連項目」「訪問診療等・オンライン診療等関連項目」は何も設定しないでください。

環境設定情報更新 ※医療機関内の共通情報 *必須項目 オンライン資格確認等

医療機関コード：1510110016 医療機関名：サンプル医療機関

環境依存項目

* 利用文字コード：Shift-JIS

閲覧同意の利用有無(情報の利用有無)

* 手術情報：利用する

* 薬剤情報：利用する

* 診療情報：利用する

* 特定健診情報：利用する

* 特定疾病療養受療証：利用する

電子処方箋管理サービス関連項目

* 電子処方箋利用区分：紙の処方箋のみ

* 発行形態選択タイミング：資格確認時以外で確認する

医療扶助関連項目

* 医療扶助情報：利用しない

訪問診療等・オンライン診療等関連項目

訪問診療等・オンライン診療等の機能を利用する場合は最新の「オンライン資格確認等システム利用規約」

* 訪問診療等機能：利用しない

* オンライン診療等機能：利用しない

? 訪問診療等・オンライン診療等の医療機関名称等情報：

更新

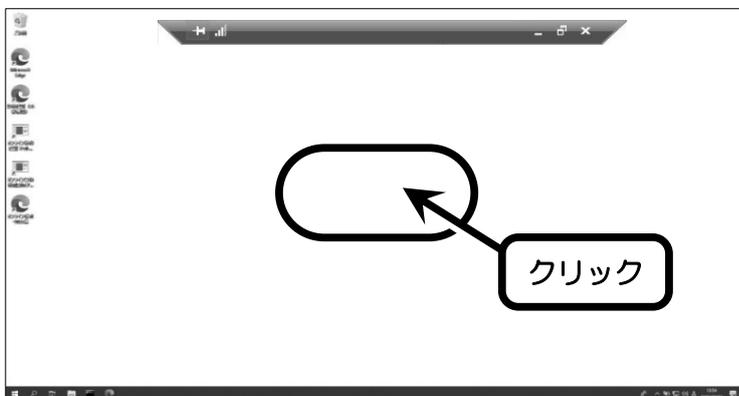
11 「更新します。よろしいですか?」と表示されますので、【OK】をクリックします。
【OK】をクリックすると、「更新しました。ログイン中のユーザーは・・・」と表示されますので、【OK】をクリックします。

12 画面右上の【ログアウト】をクリックして、ログアウトしてください。
※「ログアウトします。よろしいですか?」と表示されますので、【OK】をクリックします。

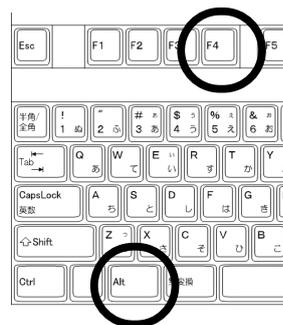


13 ①手順8のログイン画面が表示されますので、画面右上の【×】をクリックします。
②手順7の「オンライン資格確認システム」のトップ画面が表示されますので、画面右上の【×】をクリックします。

14 オンライン資格端末を再起動します。
下図の画面に戻ります。画面中央をクリックします。



15 キーボードの「Alt」+「F4」キーを押して下さい。



- 16** Windowsのシャットダウン画面が表示されるので【▼】をクリック→“再起動”を選択→【OK】をクリックします。



※「Alt」+「F4」キーで上図の画面が出てこない場合

- ①画面左下のスタートボタン()をクリック
- ②電源ボタン()をクリック
- ③再起動( 再起動)をクリックしてください。

- 17** オンライン資格確認端末が再起動します。
※リモートデスクトップで接続した場合、リモート接続が終了し、fine-SEED/EX/fine FE/Denty-SEED FEの画面に戻ります。

- 18** 顔認証付きカードリーダーが起動することを確認して下さい。

電子処方箋利用区分 設定手順は以上です。

電子処方箋オプション インストール手順書

第 9 版 2024年 8月2日

発行所

ウィーメックス ヘルスケアシステムズ株式会社

落丁・乱丁本についてはお問い合わせください。
本書の内容は将来予告無しに変更することがあります。
本書の内容の一部または全部をウィーメックスヘルスケアシステムズ株式会社
に無断で転記あるいは複製することは禁じます。
本書は内容について万全を期して制作致しましたが、万一記載に誤りや
不完全な点がありましたら、弊社までご連絡ください。

Windowsは米国Microsoft社およびその他の国での商標もしくは登録商標です。
その他本書に登場する会社名、製品名、プログラム名などは、それぞれに各社の商標もしくは登録商標です。
なお、本文中には™および®マークなどは記載していません。
また、このマニュアルに記載されている医療機関名、個人名等は架空のものであり、実在する医療機関、個人等とは一切関係ありません。